

JGAP 農場用（家畜・畜産物）審査員養成リモート研修カリキュラム

1. 目的

JGAP（家畜・畜産物）の認証審査について、審査手順、文書審査、現地審査、評価方法、審査報告書の作成等に係る認証審査の実務を総合的に習得させ、審査に従事する審査員の養成を図る。

2. 研修カリキュラム

講義（事前受講）2時間

- (1) JGAP 農場用 管理点と適合基準（家畜・畜産物）2017 について
- (2) JGAP（家畜・畜産物）の審査立場からの読み方
 - ① 管理点の構成、特徴
 - ② 適合基準の要求事項と適合性
 - ③ 総合規則（家畜・畜産物）2019
- (3) 審査の実施等
 - ① 審査の準備、審査の実施
 - ② 食品安全の重要性
 - ③ フードサプライチェーンの一員としての責務
 - ④ JGAP と HACCP の関係
 - ⑤ JGAP の項目及び管理点の分析、生産工程におけるリスク管理

第1日目

午後1時から午後4時

演習

- 演習1 : 危害分析シートの作成
- 演習2 : 食品防御リスク評価表の作成
- 演習3 : 労働安全リスク評価表の作成

午後4時から午後5時

新型コロナウイルス感染拡大以降の JGAP 審査（リモート審査）

第2日目

午前9時30分から午前12時30分

演習4 模擬審査

チェックリストを用いた模擬審査

午後 1 時 30 分から午後 2 時 30 分
表、報告書等の作成（模擬審査を踏まえて各自実施）

- ① 模擬審査での不適合一覧の作成
- ② 模擬審査での適合率表の作成
- ③ 審査報告書の作成

午後 2 時 30 分から午後 3 時
休息

午後 3 時から午後 4 時
理解度試験

午後 4 時から午後 5 時
JGAP 家畜・畜産物審査員試験（各自答案用紙に対応）

※研修後は問題および解答用紙・報告書を提出。演習、模擬審査及び試験により、100 点満点で 80 点以上が合格

※カリキュラムの時間、内容及び講師については都合により変更することがありますので予め御了承願います